

# 様式 1 1

## 指定管理者の評価に係る合議の概要

<b>施設名</b>	箕面市立障害者福祉センター（ささゆり園）
<b>指定管理者名</b>	社会福祉法人あかつき福祉会
<b>開催日</b>	令和元年（2019年）10月28日（月）
<b>開催場所</b>	箕面市立総合保健福祉センター2階 3,4会議室
<b>合議の出席者</b>	箕面手をつなぐ親の会 副会長 名瀬 須和子氏 箕面市肢体不自由児者父母の会 千馬 外代美氏 箕面市障害者市民施策推進協議会 座長 岡本 直美氏

【概要】別添のとおり

内容

令和元年10月28日(月)に箕面市立総合保健福祉センター2階3、4会議室にて、指定管理者の合議を実施いたしました。その中で合議メンバーより以下のような意見がありました。

(障害福祉室の説明：「市」、指定管理者の説明：「指」)

1) 指定管理事業について

- ・ 延長支援はどのような目的で行われているのか。

指：17時～17時30分までの30分の延長支援であり、介護負担軽減のためではなく、日中に取り組めなかった利用者の個別課題への解決が目的である。

- ・ 入浴を利用できるかたの条件は何か。また新規のかたが利用することはできる状態か。

指：身体障害があるかたが利用対象である。  
既に定員に達しているため、新規のかたがすぐに利用できる状態ではないが、ご本人の状況を確認し、場合によっては利用いただけるよう調整している。

- ・ 虐待防止チェックリストの効果はでているのか。

指：平成28年度から年2回職員がリストに従って自己チェックを行っており、毎度チェック内容の変化を比較分析し職員へフィードバックしている。今後も継続することで、各職員の意識を高めたいと考えている。

- ・ ヒヤリハットの報告件数はどのようにして増えたのか

指：ヒヤリハットとはそもそもどの程度のことを言うのか意識を共有し、日々の業務中の動きや振り返りをすることで、件数が増加した。

- ・ 今後ヒヤリハットの報告データは前年度と比較し、どのように改善または変化したのかを示して欲しい。

指：検討する。

2) 総評

合議メンバーからは、総評として以下の意見が出されました。総じて指定管理者として円滑な施設運営を行っている、市として評価します。

アンケート結果は好評であり、以前からサービスの質の高さがうかがえる。現状に甘んじることなく、利用者の声を集め、よりよいサービスに繋げるための研修や振り返り、人材育成に努め、今後の活動に活かして欲しい。